

令和5年度 指定管理者総合モニタリング評価表

施設名称	塩尻市ふれあいセンター広丘		
所在地	塩尻市大字広丘堅石2150番地1		
指定管理者名	社会福祉法人塩尻市社会福祉協議会		
指定期間	令和2年4月1日 ～ 令和7年3月31日 （5年間のうち4年目）		
募集方法	公募	施設担当課	健康福祉部 地域共生推進課課

1 業務実績（指定管理者）

当初計画		実 績	
【コミュニティソーシャルワーカーの設置】		【コミュニティソーシャルワーカーの設置】	
1 総合相談事業		1 総合相談事業	
・相談件数	(530件)	・相談件数	(1,057件)
		福祉相談	409件
		ボランティア相談	43件
		有償福祉サービス	373件
		福祉学習	114件
		地域支援	105件
		介護相談	13件
		・健康相談	4,090件
		・相談形式	
		電話	568件
		訪問	201件
		来所	152件
		会議	94件
		(来所件数に健康相談は含まない)	
【北部圏域の地域福祉活動の推進】		【北部圏域の地域福祉活動の推進】	
1 支え合い講座・出前講座		1 支え合い講座・出前講座	
・担い手の育成講座	3回 60人	・担い手の育成講座	
		・有償サービスサポーター、お助け隊活動紹介講座	2回 21人
・出張型地域福祉講座	4回 60人	・出張型地域福祉講座	2回 35人
		(高出公民館、吉田公民館)	
2 ふれあいセンター広丘まつり	1回	2 ふれあいセンター広丘まつり	
		ふれあい広丘・つくしままつり	1回 166人
		ふれフェス（ふれあいフェスティバル）	1回 143人
3 社協支部部分会や関係団体等との連携		3 社協支部部分会や関係団体等との連携	
		地域ケア会議等参加	5地区 13回
		支部総会	4地区
		支部福祉懇談会	4地区
		民生児童委員協議会への参加	4地区 8回
4 福祉学習の支援		4 福祉学習の支援	
・住民等と協力し、福祉に関する啓発講座開催		・公民館事業、住民団体への協力	8回
・学校での福祉学習への協力		・広陵中学校、丘中学校、片丘小学校	23回
5 災害対策事業		5 災害対策事業	
		高出5区地区防災訓練参加	1回

【介護予防・認知症予防の推進】	【介護予防・認知症予防の推進】
1 介護予防・認知症予防講座 (1) 介護予防・認知症予防講演会の開催 4回 50人/回 (2) 機能訓練室の運営 ・健康運動教室 全4期(10人×3教室×4期) 延1,400人 2 認知症サポートセンター ・認知症介護相談 24回 ・オレンジカフェ開催 24回 ・認知症サポーター養成講座 15回 ・認知症地域支援推進員会議 6回	1 介護予防・認知症予防講座 (1) 介護予防・認知症予防講演会の開催 介護予防講座 2回 56人 (フレイル予防、食生活) 認知症予防講座 2回 119人 (理解と相談窓口、音楽とミニ講座) (2) 機能訓練室の運営 健康運動教室 全4期(10人×3教室×4期) 延参加人数 1,068人 フォローアップ講座 3回 69人 2 認知症サポートセンター ・認知症介護相談 24回 13件 ・オレンジカフェ開催 24回 230人 ・認知症サポーター養成講座 14回 64人 ・認知症ステップアップ講座 2回 12人 ・認知症地域支援推進員会議 6回 ・チームオレンジ準備会 1回 ・アルツハイマー月間に啓発活動への取り組み (チラシ、書籍、書込みコーナー設置) 1回
【地域福祉ネットワークづくり】	【地域福祉ネットワークづくり】
1 北部圏域福祉ネットワーク構築 2 有償サービス事業の実施 ・有償福祉サービスの拡充 ・活動者の育成 3回	1 北部圏域福祉ネットワーク構築 地域ケア推進会議等参加 5地区 13回 ・高出地区支え合い推進会議 1回 ・高出2区支え合い事業特別委員会 8回 ・高出4区会議 1回 ・高出5区地区防災訓練参加 1回 ・片丘地区ケア推進会議 1回 ・吉田地区ケア推進会議 2回 交通課題プロジェクト 10回 片丘地区買い物ぶらり旅 1回 4人 民児協地区会への参加 4地区 8回 2 有償サービス事業の実施 ・有償福祉サービスの拡充 (北部圏域) サービス提供回数 166回 活動時間 217.5時間 新規相談 29件 利用者新規登録 15件 サポーター新規登録 8人 (全市) 利用者登録人数 110人 サポーター登録人数 65人 ・活動者の育成 養成講座 1回 13人 サポーター事業説明会・連絡会 3回 22人
【世代間交流事業】	【世代間交流事業】
1 ふれあいセンター広丘地区交流事業 2 図書コーナーの利用	1 ふれあいセンター広丘地区交流事業 ふれあい食堂、みんなの居場所 43回 112人 2 図書コーナーの利用 貸出 114冊

【利用者の福祉の増進】	【利用者の福祉の増進】
1 北部圏域の講座の開催 高齢者の生きがいと健康づくり講座 (1) 生きがい講座 (地区講座) 72回 (6地区各12回) (2) 介護予防講座 5講座 各12回 2 団体利用の会場提供 3 バス運行業務 4 利用者からの意見聴取の実施	2 北部圏域の講座の開催 高齢者の生きがいと健康づくり講座 (1) 生きがい講座 (地区講座) 広丘・野村・片丘・郷原堅石・原新田・吉田地区 72回 790人 (2) 介護予防講座 背骨コンディショニング講座 12回 165人 3 B体操講座 11回 155人 銭太鼓講座 12回 263人 音楽で元気講座 12回 189人 クラフトバンド手芸講座 12回 88人 3 団体利用の会場提供 地区、社協支部、関係福祉団体、 ボランティア団体、関係福祉団体等 団体 7,081人 4 バス運行業務 講座119回 団体41回 160件 5 利用者からの意見聴取の実施 利用者アンケート (一般利用者、講座受講者、団体利用者) 年 1回 社会福祉協議会苦情解決に関する委員会 年1回 ご意見箱の設置 9件
【喫茶・食堂の運営】	【喫茶・食堂の運営】
(1) 憩いの場・食事の提供 営業時間11時30分～13時30分 休館日を除く火曜日～日曜日 (2) 障害者就労支援事業所利用者の訓練の場の提供 (3) 障害者就労支援事業所製品販売協力	(1) 憩いの場・食事の提供 営業時間11時30分～13時30分 休館日を除く火曜日～日曜日 販売食数 5,790食 (2) 障害者就労支援事業所利用者の訓練の場の提供 ホール業務を就労支援事業所みどりが丘に委託 (3) 障害者就労支援事業所製品販売協力 4事業所の製品を常設
【施設維持管理】	【施設維持管理】
1 管理保守点検等業務 ・ 建築物保守管理業務 1回/週 受電設備点検業務 1回/2月 消防用設備点検業務 2回 (4, 12月) 1回 (12月) エアコン保守点検業務 2回 (6, 3月) 自動ドア保守点検業務 3回 (7, 11, 3月) ボイラー保守点検業務 2回 (10, 3月) 自主点検管理 1回/週 ろ過装置保守点検業務 2回 (7, 3月) 自主点検管理 1回/週 ・ 備品等保守管理業務	1 管理保守点検等業務 ・ 建築物保守管理業務 職員による目視での点検 1回/週 受電設備点検業務 1回/2月 消防設備点検 2回 (5, 11月) 防火対象物点検 1回 (11月) エアコン保守点検 2回 (10, 3月) 自動ドア保守点検 3回 (7, 11, 3月) ボイラー保守点検 2回 (10, 3月) 自主点検管理 1回/週 ろ過装置保守点検 2回 (10, 3月) 自主点検管理 1回/週 ・ 備品等保守管理業務 マイクロバス定期点検 車検、法定点検

・清掃業務	2回/月	・清掃業務 専門業者による清掃	2回/月
	6日/週	日常清掃	6日/週
・植栽等維持管理業務	随時	・植栽等維持管理業務 庭清掃、剪定、下草刈り(職員)	随時
・環境衛生管理業務	1回(3月)	・循環用配管清掃	1回(3月)
ヘアキャッチャー清掃(職員)	毎日	ヘアキャッチャー清掃(職員)	毎日
浴槽水質検査(専門業者)	2回(8,2月)	浴槽水質検査(専門業者)	2回(9,3月)
浴槽水質(残留塩素)測定	4回/日	浴槽水質(残留塩素)測定	4回/日
ネズミ、害虫駆除	2回(7,1月)	ネズミ、害虫駆除	2回(7,1月)
2 修繕業務		・感染症拡大防止のため1日4回程度脱衣室・トイレ等の消毒、部屋の換気を実施。また入館時の検温、手指消毒薬等を設置し感染予防の注意喚起と協力を促している。	
3 警備業務		2 修繕業務 適宜市担当課に連絡、実施	
4 除雪業務		・浴室タイル、ガスボイラー、ペレットボイラー過機	
5 集金業務		・ランニングマシン、マッサージチェア	
【防犯、防災、緊急時の対応】		3 警備業務 警備会社に委託	
・消防計画により訓練実施	2回(10,3月)	4 除雪業務 職員により実施	
【職員研修】		5 集金業務 入浴料は券売機にて精算	
		【防犯、防災、緊急時の対応】	
		・消防計画により訓練実施	2回(12,3月)
		【職員研修】	
		・社会福祉協議会職員研修	
		管理職研修	1人
		新人研修	1人
		交通安全研修	16人
		発展・強化推進研修	3人
		元気作り事業見学	2人
		・職場外研修	
		包括的支援体制事業研修	1人
		有償ボランティア事業視察	1人
		認知症地域支援推進員研修	1人
		安全運転管理者研修	1人
		・職場内研修	
		利用者対応について	1回
		感染症について	1回
		社協事業について	7回

2 施設の利用状況(指定管理者)

利用区分等		利用目標	今年度実績 (ア)	前年度実績 (イ)	対前年 (ア) / (イ)
開館日数		303日	303日	300日	101.0%
施設利用者数（全体）		34,500人	36,212人	33,758人	107.3%
施設利用者数（団体）		34,500人	10,117人	8,655人	116.9%
施設利用者数（個人）			26,095人	25,103人	104.0%
入浴者数		21,600人	21,572人	21,181人	101.8%
入浴券売上		5,616,000円	5,536,500円	5,452,200円	101.5%
健康相談		4,000人	4,090人	4,384人	93.3%
福祉相談		700人	1,057人	700人	151.0%

3 利用目標の達成状況に対する評価・分析(指定管理者、施設担当課)

指定管理者の 評価・分析	・施設延利用者数は1日あたり119.5人の利用となり目標を達成。個人利用については入浴以外に運動、食堂の利用が増となっている。 ・福祉相談はコミュニティーソーシャルワーカー2人を中心に実施した。昨年より件数が増加している要因としては、窓口を含む福祉相談、有償福祉サービス、福祉学習に関する相談の増となっている。 ・介護予防講座、認知症予防講座では必要な内容や人の集まる内容を取り入れる中でそれぞれの学びと周知を心がけた。運動教室のフォローアップ講座では経験者の運動習慣の継続を図るとともに、経験のない方の参加を受け入れることで講座や健康についての周知を図り、定期的な施設利用や新規講座参加につながった。 ・令和6年度からの支部分会支援、相談窓口機能充実に備えるため所内での研修に力を入れて実施した。
施設担当の 評価・分析	・施設利用者からの相談や、電話などの相談だけではなく、民生児童委員やケアマネジャーの会議等に参加して、地域の実情把握に努め、困りごとの吸い上げを積極的に行い、課題抽出、課題解決に努めた。 ・講座等の利用人数は増えているので、そこからボランティアの担い手確保へつながる講座等も検討してほしい。

4 収支状況(指定管理者)

(単位：円)

	項 目	当初計画	実績 (ア)	前年度実績 (イ)	対前年 (ア) / (イ)
収 入	・ 指定管理料収入	39,570,000	39,570,000	40,186,000	98.5%
	・ 参加費収入	50,000	16,500	600	2750.0%
	・ 利用料収入	5,636,000	5,536,500	5,452,700	101.5%
	・ 雑収入	212,000	214,523	130,616	164.2%
	・ 拠点区分間繰入金収入	0	137,000	0	0.0%
	収入計 (A)	45,468,000	45,474,523	45,769,916	99.4%
支 出	・ 人件費	24,351,000	21,219,307	22,276,651	95.3%
	・ 保健衛生費	176,000	155,682	179,252	86.9%
	・ 教養娯楽費	68,000	30,400	25,300	120.2%
	・ 水道光熱費	5,558,000	5,483,504	5,959,155	92.0%
	・ 燃料費	3,602,000	3,877,500	3,874,750	100.1%
	・ 消耗器具備品費	716,000	562,269	404,053	139.2%
	・ 保険料	369,000	323,700	321,100	100.8%
	・ 賃借料	234,000	166,870	167,640	99.5%
	・ 車輛費	166,000	260,922	346,900	75.2%
	・ 職員被服費	22,000	10,783	21,411	50.4%
	・ 諸謝金	1,523,000	1,532,700	1,438,350	106.6%
	・ 旅費交通費	10,000	0	0	0.0%
	・ 研修研究費	53,000	4,500	4,920	91.5%
	・ 事務消耗品費	173,000	44,800	33,748	132.7%
	・ 印刷製本費	7,000	0	32,890	0.0%
	・ 修繕費	668,000	650,210	550,990	118.0%
	・ 通信運搬費	358,000	277,929	319,379	87.0%
	・ 会議費	31,000	7,111	1,526	466.0%
	・ 業務委託費	2,939,000	2,843,547	2,988,280	95.2%
	・ 手数料	39,000	46,513	46,310	100.4%
	・ 保険料 (火災)	27,000	11,257	9,896	113.8%
	・ 賃借料	259,000	176,275	185,181	95.2%
	・ 土地・建物賃借料	149,000	148,992	138,240	107.8%
	・ 租税公課	3,000	1,800	1,600	112.5%
	・ 保守料	1,567,000	1,566,400	1,566,400	100.0%
	・ 諸会費	16,000	16,000	16,000	100.0%
	・ 雑支出 (退職年金事務費等)	40,000	45,426	45,099	100.7%
	・ 退職手当・年金共済掛け金	866,000	1,159,515	1,152,270	100.6%
	支出計 (B)	43,990,000	40,623,912	42,107,291	96.5%
	収支 (A) - (B)	1,478,000	4,850,611	3,662,625	
	・ 事務諸経費		4,850,611	3,662,625	132.4%

5 財務状況を示す指標（指定管理者）

指 標	当年度	前年度
自己資本比率（資本/資産×100）	82.8%	84.1%
負債比率（（流動負債+固定負債）/資本×100）	20.8%	18.9%
固定比率（固定資産/資本×100）	96.3%	92.8%
流動比率（流動資産/流動負債×100）	392.0%	562.5%
総資産経常比率（経常利益/総資産×100）	1.5%	1.2%

6 職員の配置状況（指定管理者）

当初配置計画	配置実績（2024年3月現在）
所長 1名（常勤） コミュニティーソーシャルワーカー 1名（常勤） 支援員（常勤） 看護師 運転手 受付業務員 調理員 認知症地域支援推進員 防火管理者 安全運転管理者 衛生推進員 食品衛生管理者 （いずれかの職種が兼務）	所長 1名（常勤） コミュニティーソーシャルワーカー 2名（常勤） 支援員 2名（非常勤2） 看護師 4名 運転手 2名 受付業務員 6名 調理員 4名 認知症地域支援推進員 1名 防火管理者 1名 安全運転管理者 1名 衛生推進員 1名 食品衛生管理者 1名 （いずれかの職種が兼務）

ふれあいセンター広丘

所 長

指導員（CSW）	2名
支援員	2名
受付業務員	6名
看護師	4名
運転業務員	2名
調理員	4名

7 自主事業の状況（指定管理者）

当初計画	実 績
ふれあいセンター広丘まつり	ふれあい広丘・つくしままつり（9月） 166人 ふれフェス（3センター共催）（8月） 143人
アンケート調査 1回/年	アンケート調査 講座参加者 各 1回 団体、個人利用者 各 1回
苦情解決に関する委員会	苦情解決に関する委員会 1回
すみれ食堂 就労支援事業所生産品等販売	就労支援事業所4事業所の生産品常設販売、季節の地元野菜を販売 ゆずりあいボックスの設置 （利用者の提供する自分では使わない物品を使いたい方に提供し、SDGsを推進）

8 評価（指定管理者、施設担当課）

評価点は5段階としており、仕様書・事業計画等に対する達成度から判断します。
例えば、計画とおりの達成度であれば評価点は「3」となります。
評価項目の性質で、付けることができる評価点が制限されている項目があります。

評価点	達成度
5	: 120 % 以上
4	: 101 ~ 119 %
3	: 81 ~ 100 %
2	: 61 ~ 80 %
1	: 0 ~ 60 %

(1) 実施体制に関する評価

評価項目	No.	評価基準	評価点									
			指定管理者					施設担当課				
施設運営状況	1	協定書等に従い、開館日や開館時間等を遵守しているか	1	-	3	-	-	1	-	3	-	-
	2	施設の目的が十分機能しているか	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	3	施設の利用者数や稼働率は適正か	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
危機管理体制	4	避難経路が適切に確保されている等、利用者の安全が確保されているか	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	5	危機管理に関するマニュアル等が整備され定期的に訓練等を行っているか	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	6	事故・災害等の緊急時の連絡体制は確立されているか	1	2	3	-	-	1	2	3	-	-
職員体制	7	仕様書等に従った人員(人数、有資格者)を配置しているか	1	-	3	-	-	1	-	3	-	-
	8	スタッフのシフトは適正であるか(労働基準法を遵守しているか)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	9	事業計画書に則した教育・研修を実施したか	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
記録・情報管理体制	10	業務日誌等を適切に作成・保管しているか	1	2	3	-	-	1	2	3	-	-
	11	協定書等で定められた事業計画書・報告書等を提出しているか	1	-	3	-	-	1	-	3	-	-
	12	情報公開に関する規定が整備されているか	1	-	3	-	-	1	-	3	-	-
	13	協定書等に従い、情報を適切に管理、公表しているか	1	-	3	-	-	1	-	3	-	-
	14	個人情報保護に関する規定が整備されているか	1	-	3	-	-	1	-	3	-	-
	15	個人情報等の管理は適切か	1	2	3	-	-	1	2	3	-	-
	16	情報漏えいを防止する仕組みや対応策が講じられているか	1	2	3	-	-	1	2	3	-	-
(1) 評価点合計 (16項目)			51					49				

(2) 収支等の評価

評価項目	No.	評価基準	評価点									
			指定管理者					施設担当課				
経理状況	17	指定管理に関する経費と団体の経費を区別して、適正に管理しているか	1	2	3	-	-	1	2	3	-	-
	18	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理処理を行っているか	1	2	3	-	-	1	2	3	-	-
	19	収支計画書に則し、適正に予算を執行しているか	1	2	3	-	-	1	2	3	-	-
	20	利用料収入などの現金管理等が適切に実施されているか	1	-	3	-	-	1	-	3	-	-
収支状況	21	事業収支は妥当か	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	22	財務状況を示す指標の異常値、大幅な変動がないか	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	23	計画どおりに経費節減の取り組みを行い、その効果があったか	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	24	計画以外に経費節減に向けた取り組みを行い、その効果があったか	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(2) 評価点合計 (8項目)			24					24				

(3) サービス等の内容や水準に関する評価

評価項目	No.	評価基準	評価点									
			指定管理者					施設担当課				
利用者へのサービスの状況	25	施設の予約や利用等が、公平かつ適切に実施されているか	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	26	言葉づかい、態度、服装等の接遇は適切か	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	27	利用者アンケートを実施し、その結果は妥当か	1	2	3	-	-	1	2	3	-	-
	28	利用者からの意見や要望等について、可能なものは反映させているか	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	29	苦情や要望等に対して迅速かつ適切に対応しているか	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	30	施設のホームページは効果的に運用されているか	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	31	利用方法をわかりやすく説明できる仕組みができていないか	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
事業の実施状況	32	事業計画書に則し、指定管理事業を実施しているか	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	33	施設の目的に沿って、自主事業を実施しているか	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	34	各事業への参加や施設利用促進に向けた取り組みを積極的に行っているか	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
維持管理状況	35	仕様書等に従い、清掃、警備、衛生の点検・管理を適切に行っているか	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	36	施設や設備の点検・管理を適切に行い、履歴を適切に整理・保管しているか	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	37	必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	1	2	3	-	-	1	2	3	-	-
	38	市と指定管理者の備品が明確に区別されており、台帳により適切に管理されているか	1	2	3	-	-	1	2	3	-	-
	39	外部委託内容は事前に市の承認を受けており、委託先に協定書等を遵守させているか	1	-	3	-	-	1	-	3	-	-
	40	省エネルギー、省資源等環境への配慮がされているか	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(3) 評価点合計 (16項目)			50					49				

※No.39は外部委託がある場合のみ評価する。

(評価点の総計)

評価点総計 (満点164点)	指定管理者	125点	76.2%	施設担当課	122点	74.4%
-------------------	-------	------	-------	-------	------	-------

8（総括）評価に対する考え方（指定管理者、施設担当課）

評価項目	評価項目No.とその評価点を付けた理由			
	No.	指定管理者	No.	施設担当課
(1) 実施体制	2	利用団体の活動を中心にした交流の場を企画、図書コーナーの改装、持参される花などの装飾をきっかけに新たな交流やセンターの認知を拡げた。	2	ふれあいセンターの設置目的、地域への認知度の向上に、一層努めてほしい。
	3	施設利用者は目標値の104.9%。個人利用、団体利用ともに前年度より増加。	3	講座、入浴者数含め延利用者が増加しているとともに、福祉相談件数の増加にも対応している。
	5	法人防災計画、BCPを作成し、ふれあいセンターの災害時の位置づけを明確化した。地元区の防災訓練に参加。所内では事故等に備え職員誰でも対応できるよう通報訓練等実施している。	5	福祉避難所となっているため、他センターと同様に職員だけでなく、地域の関係者とともに福祉避難所立上げ訓練を実施し、有事の際に備えてほしい。
	7	相談対応、地域福祉推進のためコミュニティソーシャルワーカー2人体制を継続し定着に努めた。	7	コミュニティソーシャルワーカーの2人体制を強みとして、地域課題の抽出など活動を展開してほしい。
	9	利用者支援を通じて認知症、障がいに関する理解と情報共有を所内会議にて実施。令和6年度からの体制に備え、支部分会支援に関する研修等を実施。	9	事業が移行するにあたり、どの職員でも対応できるように職員研修を行い、対応向上に努めた。
(2) 収支等の評価	17	法人の会計規則に則り、適正に管理している。	17	指定管理料など適正に管理運営に努めたことを確認した。
	19	収支計画書に則し、適正に予算を執行した。	19	適正な予算執行に努めたことを確認した。
	20	複数職員で確認し、適切に管理している。	20	引続き、複数の職員で管理、確認し、不備等のないように努めてほしい。
(3) サービス等の内容や水準	28	アンケート、また日々の意見をいただく中で可能な対応を行った。（備品の設置、食堂の通常営業外に子育て団体の要望にあわせ総菜を提供など）	28	子育て世代等のニーズに合わせた企画で、ふれあいセンター広丘の特色を生かした事業を展開した。
	34	センターの周知・利用者拡大のため3センター共催のふれフェスを実施し若い世代の利用や初めての利用につながった。	34	3センターの特色を生かしたイベントを開催し、高齢世代だけでなく、若い世代、子育て世代の利用促進に努めた。
	37	修繕事項が発生した際は随時市に報告し、速やかに対応をしている。（ペレットボイラー、ろ過機、雨漏り等）	37	情報共有を密に行い、計画的な施設運営に努めたことを確認した。

9 総合評価（指定管理者、施設担当課）

指定管理者	■自己評価 ・団体利用者、個人利用者ともに前年より増加した。地域の活動が増えたことに加え、子育て世代の団体利用、また機能訓練室や食堂利用による個人利用が増加している。機能訓練室は数名だが定期的な利用も見られるようになり運動習慣の定着に一定の効果があると思われる。 ・福祉の総合相談窓口として担当職員の案件のほか、それぞれの職員の気づきを支援や相談につながるよう意識して取り組み、相談件数が増加した。 ・居場所、ふれあいの場としては生活文化（機織り）を中心に活動する団体の協力を得て、居場所や交流の場が生まれ、新たな利用者や交流の機会となり、新規利用者の獲得、センターの周知につながった。 ・ゆずりあいボックスの設置、利用者から提供される花などの利用、図書コーナーの改装などに取り組むことでセンターがより身近になり、交流・相談のきっかけとなった。 ・ホームページやInstagramでの情報発信を実施したが、更に回数や内容を充実させる必要がある。 ■今後の改善策（短期的に対応可能なもの） ・地域共生社会実現に向けた全世代対応型支援体制の整備を進める。 ・ホームページやInstagramを利用した情報発信の内容を充実し、回数を増やすことでセンターや講座等の周知を図る。 ・空き部屋や食堂を利用した居場所の提供する。 ・地域福祉の拠点としてセンター機能の充実を図るため各業務内容に関する研修を行いスキルアップに取り組む。 ・地域と連携した防災訓練及び福祉避難所立ち上げ訓練を通じ災害に備える。 ■今後の改善策（長期的に取り組むことで課題解決を図るもの） ・各関係機関と連携し、ふれあいセンター、地域包括ケアシステム、全世代対応型支援体制整備事業を推進する。 ・誰もが役割と生きがいを持てる地域共生社会の実現の実現のため（地域福祉計画、地域福祉活動計画の周知・推進のため）、センターでの講座や企画の機会を通じて住民に周知し推進する。 ・防災拠点（福祉避難所）としての機能充実に取り組む。
施設担当課	・仕様書及び実施計画に沿い、概ね良好に管理運営が行われている。利用者にアンケートを実施し、ニーズにあったセンター独自の取り組みを行い、子育て世代等の利用向上に努めた。 ・ふれあいセンターで実施している事業、講座の効果を検証するなど、PDCAのマネジメントサイクルにより、事業の方向性を検討していただきたい。併せて、ふれあいセンターの目的、認知度向上に努めていただきたい。